



TITLE:

1939年10月の天象

AUTHOR(S):

木邊

CITATION:

木邊. 1939年10月の天象. 天界 1939, 19(221): 192-191

ISSUE DATE:

1939-08-25

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/167856>

RIGHT:

神無月 神代の昔、八百萬の神々が、出雲に

参集された事に由來する此の神無月、暑か

らず、寒からず、氣高い菊花と、如何にも

日本的な松茸の香り。時雨月、初霜月、小

春月の異名に呼ばれる秋濃かな十月。天候、

氣溫の快適に、興亞新建設への國民歩調も、益々堅調に進んで行く。

1939年

10月の天象

恒星界 心地良く澄み渡つた夜空には、銀河の流れが西に傾き、過ぎし夏の宵に、羽振りを利用させた星座も、中天から西方へと下つて來た。でも、未だ未だ琴だの、白鳥だの、鷲だのゝ姿は高い。たゞ射手だけが半分沈んで來た。中天のペカソス、アンドロメダ、カシオペヤは、秋をロマンスに飾る星座である。東には引續いて、ベルセウス、羊、三角、牛、馭者と、晩秋を彩る星座の姿が、夜更けて漸く人目を引く。南にボツリと南魚のフォーマルホートが控へて居るが、是等の中に在つて、最も目を惹くのは實は東天にある巨大遊星「木星」の巨光だらう。

太陽 “乙女”座をズ！と横切つて、月末チョツビリ“天秤”座に踏み込む。

略表にすれば、

| 日付 | 赤經 | 赤緯 | 晝間 | 夜間 | 夕刻薄明終焉時刻 |
|------|----------|-------|-------|-------|----------|
| 月 日 | 時 分 秒 | 時 分 | 時間 分 | 時間 分 | 時 分 |
| 10 1 | 12 27 10 | 2 56 | 11 50 | 12 10 | 19 4 |
| 6 | 12 45 19 | 4 52 | 11 40 | 12 20 | 18 59 |
| 11 | 13 3 33 | 6 47 | 11 29 | 12 31 | 18 52 |
| 16 | 13 22 9 | 8 39 | 11 18 | 12 42 | 18 45 |
| 21 | 13 40 54 | 10 28 | 11 7 | 12 53 | 18 40 |
| 26 | 13 59 54 | 12 14 | 10 57 | 13 3 | 18 34 |
| 31 | 14 19 13 | 13 54 | 10 47 | 13 13 | 18 29 |

すつかりいゝ氣候になつたが、日中は短かく、所謂秋の夜長になる。特に夕方の方の日の沈みが目立つて日一日と早くなり、月末では、18^h半頃にも早や星の觀測が出来る様になる。氣溫も夫れにつれて急降、早や、北滿や、内地でも高山には白雪がやつて來る。

月 “羊”座に始まり、一周以上して月末“牛”座に終る。

例に依つて表にすれば、

| 日付 | 月齢(21時) | 時刻 | 視直径 | 星座 | 記事 |
|----------------|---------|----|-------|-----|-----|
| | | 時 | 分 秒 | | |
| 6 ^日 | 23.0 | 14 | 31 57 | 双 子 | 下 弦 |
| 11 | 28.0 | 10 | 33 0 | 乙 女 | 最 近 |
| 13 | 0.6 | 5 | 32 36 | 乙 女 | 新 月 |
| 20 | 7.6 | 12 | 29 47 | 射 手 | 上 弦 |
| 23 | 10.6 | 8 | 29 31 | 水 瓶 | 最 遠 |
| 28 | 15.6 | 15 | 30 26 | 羊 | 満 月 |

秋の月は美しい。夜露に小さく光る月影は、秋の虫すらこれを稱へて居るのだらう。

水 星 夕空の星。次第に太陽から遠ざかりつつあるが、秋口の夕空では低く廻るから、見るのには都合悪い。

金 星 夕空の星。そろそろ太陽から離れて来た。でも未だ觀望向ではない。

火 星 漸く、今期の大接近も終りに近づいた。光度は -1.0 から -0.4 へ、視直径は $15''.2$ から $11''.6$ へと減少する。大體山羊座を順行中である。小望遠鏡には少し見難くなつたが、特志家にとつては、未だ觀望シーズン中にある。然し何と云つても今月位で詳細な觀測とは御別れである。

木 星 先月末の對衝を過ぎて、丁度火星と代つて今が見頃の巨人、日没と共に悠々迫らず東天から昇る。光度は -2.5 から -2.4 、視直径は $46''.5$ から $44''.6$ へと減少するが、何と云つても良い見頃である。

土 星 東天に、木星には少し後れて昇つて来る。22日には對衝となる。視直径は $17''.8$ から $17''.9$ 、光度は $+0.2$ から $+0.1$ 等級、美しい輪は 15° から 14° ほど傾いて居る。

天王星 “すばる”の西邊を逆行中。だんだん對衝に近づいて来た。

海王星 暁天の星、太陽に近くて見る事難い。

ユリウス日 10月1日21時が **2429538.0**に當る。(本誌218, 219號の誤植はウツカリして居ました。お詫びします)

日月食 10月12日皆既日食がある。然し中心は南極附近を通り、オーストラリア東部と南米南端で一寸部分食が見られるに過ぎない。

月 食 28日には月食がある。0.992と云ふ殆んど皆既近いが、28日の12時から18時頃に起るから、是亦、日本からでは見られない。(木邊)